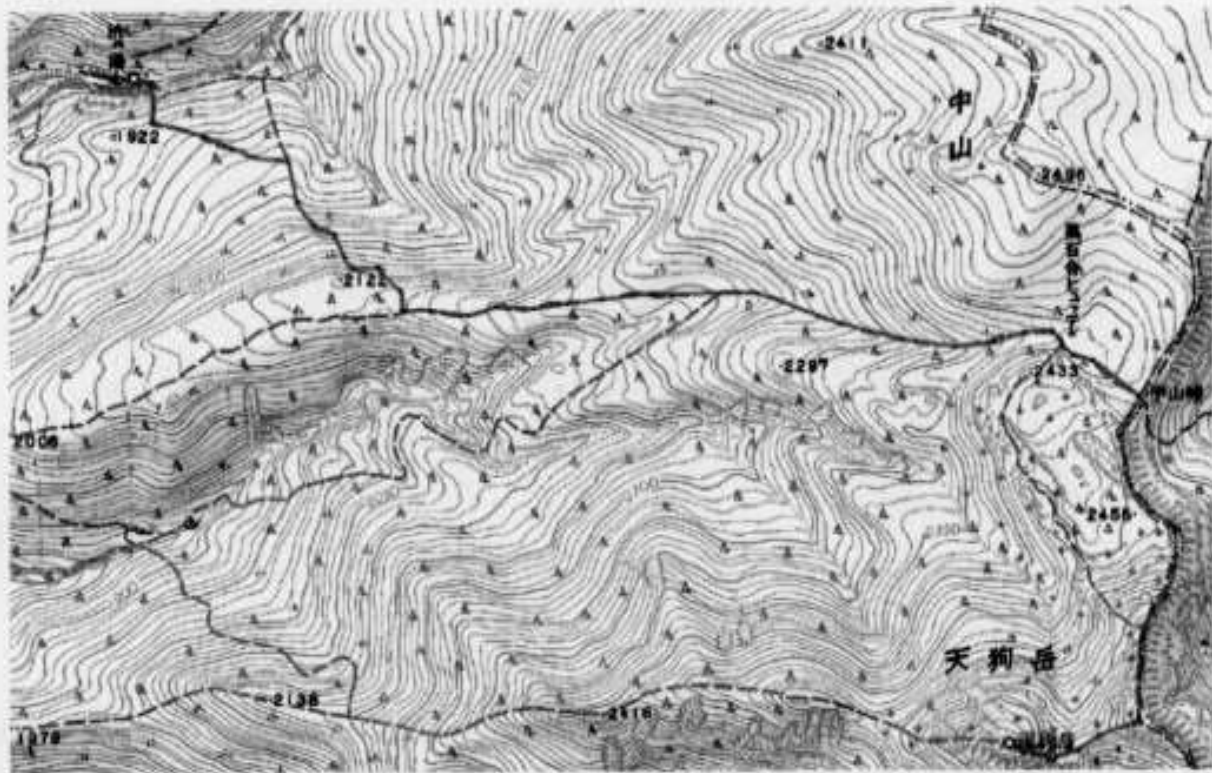


山行報告書

報告2002年4月10日

山名：山城	天狗岳（八ヶ岳）		
方法：	前夜発日帰り ビストン		
目的：	雪山体験		
登山期間	3月30日		
メンバー	CL 山本（伸）	SL 高村	
	会計 奥村	記録 阿部	

概念図



日程	コース
3月29日	岩津市民センター（19：00）— 渋温泉手前（23：30）テント泊
3月30日	渋の湯（7：00）— 唐沢鉱泉分岐（8：15）— 黒百合ヒュッテ（9：20—9：30）— 中山峠（9：35）— 東天狗（11：00）— 西天狗（11：30）— 中山峠（12：15）— 黒百合ヒュッテ（12：20）— 渋の湯（13：50）— 渋の湯温泉— 岩津市民センター（19：40）

感想

一晩中テントを叩いた雨も明け方にはやんで、曇空から太陽が全開の天気となった。
 渋の湯ホテルの駐車場に（¥500）車をおき、渋川を渡り登山口に取り付く。いきなりの凍った斜面を前に早々にアイゼンをつけ、針葉樹やダケカンバの林の中のしっかりとトレースのついた道をひたすら、したたる汗と鳥の鳴き声を楽しみながらの登りとなった。
 黒百合ヒュッテの泊り客で朝一番に天狗に登った方の話によると、ワカンはいらないとのことなのでなるべく荷物を少なくして天狗岳へと向かった。雪にくい込むアイゼンの感触を楽しみながらの登りとなる。急登を前に滑落停止訓練を行い、雪尻に注意し、強風（これ位は強風とはいわないとのご意見も!）と、へろへろの体力と戦い天狗の頭に登りつめると八ヶ岳の大展望が待っていた!